

第16回株式会社JCN大田ケーブルネットワーク平成25年度放送番組審議会議事概要

開催日時：平成26年3月18日（火） 14：00 ～ 15：10

開催場所：(株)JCN大田ケーブルネットワーク 会議室

出席者（敬称略）

委員：石川幸雄 千葉 茂 佐藤敏弘 佐々木厚一郎 渡部満智子 佐藤佳代子
（欠席）片山 薫 倉持 武

事務局：市川和夫 小山祥代 荻野雅也 岡田 人 二宮正季

1. 報告事項

事務局より以下の報告があり確認された。

1) JCNグループは2014年4月よりJ:COMと統合。引き続き今までと変わらずサービスを提供

2) 加入状況についての説明

大田区総世帯数、エリア内世帯数、加入対象世帯数、接続世帯数
放送サービス加入数、インターネット接続サービス加入数、プライマリIP電話加入数
（平成26年2月現在状況）

3) 平成25年度新サービスについて

- ◆F T T Hでのリニューアル工事
- ◆ギガひかり、auひかりの提供
- ◆オオモリノモリスタジオでのサポート
- ◆お客様感謝イベント「第2回おおた歌謡祭」2014年2月開催

4) コミュニティチャンネル関連

◆平成25年度放送実績 11c h局制作番組

①デイリー大田

平成25年8月より毎回生放送を実施。取材本数1400件。
大田区と連携し災害情報を迅速に放送

②おみせれくしょん～大田のお店紹介～

毎月テーマを設定し大田区のお店を紹介する情報番組

③おおたの宵・酔・良（よい・よい・よい）

美味しい料理と共に美味しいお酒を楽しめる飲食店を紹介するミニ番組

④おおた de 歩っと

JCNのお得なキャンペーン情報などをペットの豚「トンジロウ」と共に大田区の商店街からお伝えする番組。

◆平成 25 年度 特別番組放送実績

5 月「第 19 回春宵の響」・・・国内でも珍しい入場無料の邦楽コンサート

7 月「羽田まつり」・・・最も盛り上がる町内神輿連合渡御の模様

8 月「花火の祭典」【生中継】・・・大田区平和都市宣言記念

12 月「デイリー大田総集編」

1 月「新春特別番組・年頭挨拶」・・・2014 年の年頭にあたり、区長、商工会議所大田支部、工業連合会、区商連、矢口消防署、池上警察署、蒲田税務署など区内の様々な団体の代表者から、今年新たな取り組みや目標などを交えて区民の皆さんに向けた新年のご挨拶を放送

▼平成 26 年度特別番組の放送予定

・5 月「第 20 回春宵の響」【収録】

・8 月「大田区平和都市宣言記念事業・花火の祭典」【生中継】

・1 月「新春特別番組・年頭挨拶」【収録】

◆平成 25 年度 その他実績

■大田区「成人のつどい」・・・大田区体育館で成人の日に行われた式典の模様を収録し DVD を納品

大田区広報番組「シティーニュースおおた」・・・ニュース 2 本と企画コーナーで構成する 15 分の大田区広報番組

▼ビデオパッケージの受注・制作

■大田区産業振興協会「大田の工匠技能ライブラリ」制作

◆JCN 広域放送企画番組概要

■JCN×J：COM 週末 Do する生テレビ (45 分) 【継続・J：COM 共同制作】

関東圏を中心に、地域のイベントや観光名所、様々な施設から WiMAX 生中継 (入中) を行い、その場所の魅力や周辺の散策スポットなどを紹介する情報バラエティ番組。またお出かけ情報に特化し、週末の集客効果も狙えるような作りに。

■釣りたいっ！ (30 分) 【継続】

家族で釣りに興味を持ってもらおうと「釣りとお魚を食べる」をテーマに、東京湾と相模湾で、プロアングラーや釣り魚料理研究家などが教える初心者にも優しい釣り番組。来年度から船釣りだけではなく、溪流や管理釣り場など幅広い釣りの楽しみをご紹介します。

■スマートライフ宣言 (15 分) 【新規】

スマートテレビの使い方やアプリなどの商品紹介を中心とした情報番組

■よみがえる昭和の名曲 (30 分) 【継続】

若手落語家ながら昭和歌謡をテーマにした「よみがえる歌声」の著者である林家たけ平が、毎回昭和の名曲を歌う往年の人気歌手と地域の歌声喫茶やカラオケ教室などを訪ねシニア層とふれあい名曲を歌う。

■防災戦士マモルンジャー (15分) 【新規】

コンセプトは「火災」×「戦隊モノ」＝「楽しい防災」。東京の防災をテーマに防災戦士マモルンジャーが様々な防災情報を学びながらサイガインを倒していく隊ドラマ。

■東京ビタミン寄席 (30分) 【継続】

中野区「なかの小劇場」で月1回開催されている事務所の垣根を越えた芸人ライブ「ビタミン寄席」。今年で18年目9月には200回記念を迎える。中野局番組として長年放送し2009年より東京西エリア番組として放送。番組では毎月寄席を収録し、出演芸人を4週に分けて編集し放送。

■下町の風をパチリ！！－なぎら健壱のカメラ散歩－ (30分) 【継続】

カメラを持った散歩人・なぎら健壱さんが散策をしながら風景や食べ物などを撮影、随所に写真を取り入れながら紹介する。また、プロならではの撮影アドバイスや、視聴者が撮影した投稿写真の紹介コーナーなども企画予定。

■技MONOがたり ～匠たちの誇り～ (30分) 【継続】

会社の理念や苦しいときの踏ん張りどころなども盛り込みながら、町工場の最先端技術や技術力の応用で生まれたヒット商品、または、地元にあった意外な工場まで、生い立ちなどインタビューをしながら笑いを交えつつ丁寧に紹介(見学)する。

■三ツ木清隆の散策のすすめ (30分) 【継続】

認知度が高いナビゲーターの三ツ木清隆さんを起用し、彼の人柄を生かしながら毎回テーマを定め、その土地の良さを探りながら散策する。更に番組ではそのルートを散策マップとしてHPに公開。沿線情報や郷土料理などの紹介コーナーも新設予定。

■WAZABITO－技人－ 未来に残したい匠の技術 (30分) 【継続】

地域には、過去より受け継がれてきた伝統や技術がある。そこに関わる人々が、どのような技術を、どのような想いで受け継ぎ、発展させているか【技術者・職人＝技人～WAZABITO～】をスタイリッシュな映像で紹介する。

■逸品刑事 (30分) 【継続】

地域のスポットやイベントのほか、あらゆる地域テーマをバラエティー感覚で紹介、視聴者に地域情報を発信するとともに、地域応援・愛着の気持ちを深めてもらう。

来期は15分から30分へ拡大。地元コラボ企画に特化した内容にする。

■石井めぐみの素敵に多摩めぐりん (30分) 【継続】

多摩エリアは高尾山、奥多摩、多摩川など自然に囲まれ、沿線沿いの街には人情、文化、歴史があふれる。そんな多摩エリアをぶらっと散歩して地域の魅力再発見。

■駅からマップ ～鉄道沿線散歩～ (30分) 【継続】

エリア内やエリアから延びる鉄道沿線の駅を起点にして、柳家松太郎師匠と来年度から新たに女性芸人も一緒に2人で散歩コースを歩いて紹介。道中では紙切りや伝統芸も披露する。散歩コースはPDFでHPに掲載。お便りコーナーも新設。

■ちょこたび埼玉 (30分) 【継続】

観光スポットなど毎回目的地を設定し、目的地途中にある城などの史跡、施設、農家、などを紹介しつつ目的の観光地情報を伝える。エピソード毎に目的地の周

辺地域に注目し、埼玉の魅力を余すことなくお届け。

◆10ch「にっぽんケーブルチャンネル」について

▼「にっぽんケーブルチャンネル」とは

「全国から地域へ 地域から全国へ」をコンセプトに2012年10月より放送開始
全国のCATV局が制作した地域色たっぷりの番組を毎日放送。その他、JCN制作の
番組も編成している。JCNグループ共通放送（315万世帯に配信）

■日本全国を7ブロックに分け、各地のCATV局制作の番組を週更新で編成。

■メイン番組は全国7地域の「ふるさとタイム」（各番組55分）※週更新

①北海道・東北ふるさとタイム

②関東ふるさとタイム

③信越・北陸ふるさとタイム

④東海ふるさとタイム

⑤関西ふるさとタイム

⑥中国・四国ふるさとタイム

⑦九州・沖縄ふるさとタイム

■2014年6月よりJ:COM「Jテレ」に名称変更予定

2. 審議事項

◆「デイリー大田」「おみせれくしょん」「おおたの宵・酔・良」「おおた de 歩っと」
各5分程視聴後、委員より以下の意見が出された。

- 1) 大田区＝羽田空港 というイメージが強いので今後、羽田空港の情報や魅力、
店舗の紹介などを放送してほしい。国際線化に伴いアクセスが増えたことも
アピールするべき。
- 2) 防災に関して、例えば、近隣で火災が起きた場合、緊急情報を放送することは可能か。
→データ放送にて発信可能。
- 3) お天気情報は必須。大変役に立っている。デイリー大田週間版も大変よくまとまっ
ている。
- 4) 最近のテレビ番組は「読んでわかる」から「見てわかる」というように分かりやすく
制作されている。
- 5) 定点カメラについて。工学院屋上に設置されているカメラは不要なところまで映って
しまうため大田局専用のカメラを設置させて頂きたい旨、工学院校長に依頼。

3. 総括

- ◆J:COMと統合後も今までと変わらず、地域に密着した情報番組を提供する
- ◆J:COMと統合後はグループが大きくなった利点を活かし大田区の情報を全国に
発信していく。
- ◆頂いた貴重なご意見は導入・活用していく。